

表1 昭和52年4月1日現在道路現況 (単位km)

道路種別	路線数	実延長	改良内訳		路面別内訳		改良率%	舗装率%	防じん舗装		種類別内訳					自区間交通不能	
			改良延長	未改良延長	舗装道延長	砂利道延長			延長	%	橋梁内訳		トンネル		延長		
											永久橋橋数	木橋橋数	簡所数	トンネル延長			
一般国道	15	912.6	688.2	224.4	886.9	25.7	75.4	97.2	22.6	2.5	794	17.5	0	0	38	7.5	0
指定区間	3	271.9	271.9	0	271.9	0	100.0	100.0	0	0	299	5.7	0	0	9	3.3	0
指定区間外	12	640.7	416.3	224.4	615.0	25.7	65.0	96.0	22.6	3.5	495	11.8	0	0	29	4.2	0
県道	258	3,123.9	1,211.9	1,912.0	2,305.3	818.6	38.8	73.8	529.4	16.9	2,442	33.0	47	0.8	38	3.6	29.6
主要地方道	35	894.5	492.9	401.6	755.1	139.4	55.1	84.4	95.0	10.6	800.5	11.6	5.5	0.1	10	1.1	0
一般県道	223	2,229.4	719.0	1,510.4	1,550.2	679.2	32.3	69.5	434.4	19.5	1,641.5	21.4	41.5	0.7	28	2.5	29.6
合計	273	4,036.5	1,900.1	2,136.4	3,192.2	844.3	47.1	79.1	552.0	13.7	3,236	50.5	47	0.8	76	11.1	29.6
市町村道計	24,911	17,725	4,204	13,521.0	7,195.6	10,529.4	23.7	40.6	-	-	13,172	91.3	(木橋含む)	53	3.5	4,601.0	

注( )内は旧道で外書きである。また混合橋は現状から判断して永久橋0.5、木橋0.5で換算している。



はじめに

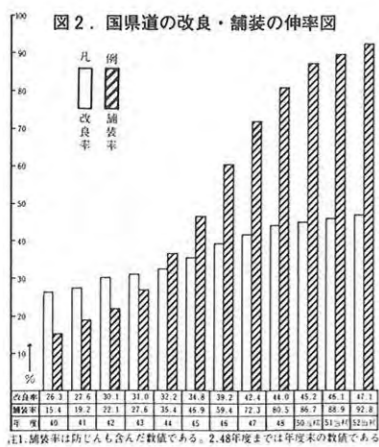
人間と道路は、古来から密接不可分の関係にあります。即ち、人間の生活が営まれるところには必ず道路が存在するのです。そしてその道路は人間の歴史と共に発展してきました。我が国の道路について、文献的にあらわされてくるのは、「日本書紀」ですが、その中にはこう書いてあります。

「皇師勅兵、歩趣電田、而其路狭峻、人不得並行」

これでおわかりのように、昔の道路は狭くかつ険しいものだったので、それがしだいに発展拡充され、現代に至っているわけです。しかし、人間と道路は、不即不離の関係にあるはずですが、現代においては、道路網が発達し道路の有難さを感じなくなり、例えば、空気が水のような存在価値と同じ無神経な傾向がしだいに進行しつつあります。そこに現在の道路をとりまく種々の問題の原点があります。このような状況にあつて、道路の整備と道路の有効な利用ということについて、車と道路、人と道路という面から熊本県の概況等を紹介いたします。

道路の概況

熊本県内の道路を知っていただくために、まずその概況を述べてみますと、昭和五十二年四月一日現在では、国道十五路線、延長九百十二・六kmを幹線とし

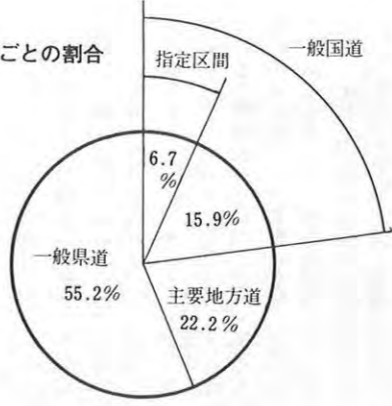


改良・舗装の推移

戦前においては、道路は人や馬車を対象としていたわけですが、戦後の経済復興と共にそこへ自動車が入り込み、たちまちにして道路を占領してしまいました。ところが道路はそれに対応しきれず、数々の道路交通問題を醸し出したのです。そこから道路整備の重要性が認識され始めたのですが、日本における道路整備事業に一大変革をもたらしたのが、「道路整備の財源に関する臨時措置法」の成立です。これは昭和二十八年に成立したわけですが、これに伴い翌年の昭和

図1.

道路種別ごとの割合



て、県道二百五十八路線、延長三千二百二十三・九km、それに市町村道二万四千九百一十一路線、延長一万七千七百二十五kmにより熊本県内の道路網を形成しています。次に、その整備状況ですが、国県道を例にとりてみれば、改良率四七％、舗装率七九％、更に市町村道においては改良率二四％、舗装率四一％です。(参考表1及び図1) 県管理の道路をとってみても、整備が高いわけではありません。この未整備道路を整備するためには、それ相当の投資が必要となってくるわけです。

道路投資について

車社会の急速な発展は、道路の整備を強く要請しました。

図4、昭和53年度 土木部歳出予算(純計)

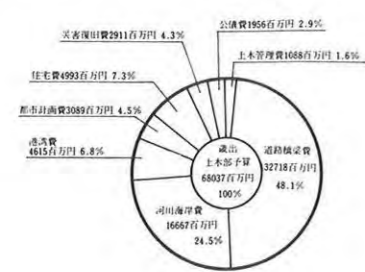


図3、昭和53年度当初 一般会計歳出予算

